

# これからの 地域社会のために

川崎市議会議員(中原区)

新年となりました。  
今年もよろしく  
お願ひいたします。

# いど清貴

きよたか



この度の令和6年能登半島地震により被災された皆様、ならびにそのご家族の皆様に心よりお見舞い申し上げます。皆様の安全と被災地の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

## 令和5年第5回市議会定例会

(2023年11月27日～12月20日)

本定例会より新市庁舎の新議場で開催され、本会議前に会場式が行われました。

私が所属する「みらい川崎市議会議員団」の代表質問が12月6日に行われ、

12月20日には私は一般質問を行い「川崎市スポーツ大会出場奨励金について」や「かわさきスポーツパートナーについて」、「校務支援システム及び校務DXについて」、「産後ケア制度のアンケート実施について」の質問をしました。

今号では一般質問でのトピックスの概要をご報告させていただきます。



▲川崎市庁舎新議場  
(川崎市のホームページから)

## いど清貴の一般質問・トピックス

### その1 川崎市スポーツ大会 出場奨励金の交付実績は?

**Q. 本制度の交付実績について教えてください。**

**A.**予算額は令和3年度が280,000円、令和4年度が58,000円、令和5年度が56,000円で、交付実績は本年12月15日時点の集計で国民スポーツ大会4件、オリンピック・パラリンピック9件、世界規模の大会7件です。

**Q. 対象選手の把握状況ならびに申請数は?**

**A.**東京オリンピック・パラリンピックでは、11名の対象選手を把握し、そのうち9名の選手から申請、国民スポーツ大会については対象選手を把握しておりませんが、各種競技団体を通して制度の周知を行っておりまして、4名の選手から申請が出てます。



もっとアスリートファーストに!  
出場が決まった後は合宿や遠征等で  
申請書類を集めるのも大変という事で、  
大会終了後に申請できれば、  
もっと申請数を増やせるかも!?

交付額		
区分	金額	
個人	全国大会	国民体育大会 2,000円以内
	国際大会	アジア競技大会 10,000円以内
		アジアハラ競技大会 30,000円以内
		オリンピック競技大会
		パラリンピック競技大会 10,000円以内
世界規模の大会で市長が特に認めたもの		

▲参考資料

**Q. 申請数がすくないと感じますが、申請を前日までに求めるのではなく、事後申請もできるよう検討しては?**

**A.**出場決定から大会開催までの期間が短い場合等には、申請が困難とも考えることから、期限の延長について、他都市の類似制度等を参考しながら対象者が利用しやすい制度となるように改善を図ってまいります。

**Q.**(さらに踏み込んで!) 奨励金の金額と対象について、他都市の同様な制度と比較しても金額が低い、本市を代表して全国や世界で競うという事や次世代の育成を考えるなら制度の充実を図るべきと考えます!財源として川崎スポーツ振興基金が現在まで運用されており、1億40万余の残高に加え毎年基金に入ってくるのであれば、もっと活用しては?

**A.**状況に応じて適宜、見直しを行っており、本年4月にも制度の拡充を図ってきたところ、奨励金の充実など、より良い制度にしていくことは重要な事と感じていますので、今後の申請状況や他都市の類似制度等について、調査・研究してまいります。

その2 等々力緑地に集まるかわさきスポーツパートナーについて質問しました。

Q.等々力緑地の再編整備が

地域にもたらす効果などについては?

A.等々力陸上競技場の球技専用化などに伴い、選手と観客の一体感を生み出すことで、プロスポーツを身近に感じ、感動できる観戦環境が提供されるとともに、今まで以上にプロスポーツチームとの連携した地域の賑わい創出などが図られると思います。



Q.地域に大きく貢献してくれているスポーツパートナーの

等々力緑地内での試合数を増やす取り組みについて見解は?

A.市民利用施設という重要な役割も担っていることから利用団体の皆様にもご協力をいただきながら市全体における柔軟な利用調整を行うなど、限られた施設資源の更なる有効活用に向けた取り組みを推進してまいります。

Q.今後詳細設計に入ると「どろきアリーナ」と「室内プール」を備えた「中原スポーツセンター」については、今後の川崎スポーツの聖地としての施設整備が必要と考えるが見解は?

A.新どろきアリーナは、興行利用を想定した施設として選手と観客が一体感を生み出す観客席や競技者用控室等の整備を予定、スポーツセンターは、市民利用を想定した施設として、600席以上の観客席や控室として利用可能な研修室等を予定しています。今後、関係局と連携しながら検討進めたいと考えています。



その3 教育の質向上や子どもと向き合う時間の確保  
さらには教員確保に向けて効率化を進めるために  
校務支援システム・校務DXについて質問しました。

Q.教員不足が深刻化している中で、教員確保の取り組みは以前に増して重要度が増している!

負担軽減策として校務支援システムが運用されているが

現行システムのスケジュールは?

A.令和2年4月から令和7年3月まで運用を予定しています。

Q.システム更新に向けて、現行システムの

全体的な効果と課題は?

A.教員向けのアンケート結果から、出席簿機能や成績処理機能、連絡機能、構内掲示板が事務作業の効率化につながっている意見が挙げられる、一方で、複数の端末を使用することで業務が煩雑になるとの課題も生じていることから今後もシステムの効果を検証し、更新に生かしていくきます。

Q.現場では教育用端末、校務支援端末、行政端末など

複数端末を使用し負担を感じているとの声があるが、

端末の一本化ならびに校務系・学習系ネットワークの

統合に向けての課題と見解は?

A.情報セキュリティの確保のため、ネットワークを分離し、4種類

Q.川崎市のスポーツに関する現状を踏まえ、

今後のスポーツのまちづくりについて市長の見解は?

A.スポーツは、体を動かす爽快感だけでなく、心身の健全な発達や健康、体力の維持増進、地域の一体感の醸成や活力向上など、様々な効果をもたらします。特に、市を拠点とするスポーツパートナーの活躍は、子どもたちに夢と希望を与え、市民の愛着や誇りを育み、シビックプライドを醸成しています。今後も関係団体と協力し、スポーツを通じて市の魅力と活力を高めていく取り組みを進めます。

かわさきスポーツパートナーは6団体

- ・川崎フロンターレ
- ・富士通フロンティアーズ
- ・川崎ブレイブサンダース
- ・富士通レッドウェーブ
- ・NECレッドロケッツ
- ・東芝ブレイブアレウス



【いど清貴の要望】

本市のスポーツパートナー、アンバサダー、チーム、選手たちの活躍が市民に夢や希望を与え、健康寿命を延ばす有効な取り組みだと認識しています、例えば水泳では95歳から99歳の区分に参加する方もおり、生涯スポーツの素晴らしさを再認識しました。スポーツのまちを目指し、誰もがスポーツを楽しむ施設や街づくりを進め、市民が「見る」「する」「支える」ことができる環境を整備を着実に進めていただきたいと要望しました。

校務支援システムってなに? 学校の業務を効率的に管理し、情報を円滑に共有するためのシステム

DXってなに? 通称:デジタル・トランスフォーメーション  
校務DXは教育現場の業務をデジタル化することで教員の働きやすさや質向上を目指す取り組み

の端末を使用していますが、端末管理や公務の効率向上に関する課題があります。ネットワーク統合の必要性は認識しており、検証が必要ですが、方法や費用の検証と同時に、校務支援システムの更新とも密接に関わっているため、国の動向を注視しながら、川崎市に適した構成を検討していきます。

Q.校務DXの観点から、今後教員の負担軽減策として、

生成AI(例: チャットGPT)を活用する提案には、

読書感想文や卒業文章の誤字脱字チェックなど、

校務業務における負担を軽減するための利用を検討すべきでは?

A.生成AIの校務への活用には期待される効率化や負担軽減といった利点がありますが、情報漏洩や文章信憑性、著作権に関する懸念も認識しています。国や他都市の動向を注視し、関係局と協力してこれらの課題に対処しながら、**将来の校務での活用を見据え、情報を収集していく方針**です。

PROFILE

いど清貴(36歳)

1987年11月20日生まれ、中原区下小田中在住

拓殖大学卒業後、地元企業に入社し会社員を経て

2023年4月施行の第20回統一地方選挙

中原区選挙区より挑戦、6,619票を獲得し初当選、

2023年5月より川崎市議会議員

会派: みらい川崎市議会議員団、環境委員会

いど清貴

YES, I DO!



詳しくは  
ホームページを  
ご覧ください

LINEからも対話できますので  
お気軽にご連絡ください。



LINE